

事業所用放課後等デイサービス評価
(職員アンケート)

令和2年 3月

NPO 法人新発田市手をつなぐ育成会
ハローハロー

事業所用 放課後等デイサービス評価表(職員アンケート)

職員数 6名

※「はい」～「分からない」の該当する欄に○をつけてください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見
① 環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・動きの激しい子がいる時には、スペースが狭いと感じることがある。 ・座って行う活動であれば適切だが、動きのある活動の時は、狭く感じる時がある。 ・動きまわるお子さんが多いため、狭く感じる。 ・人数やご利用者の体格によっては、狭いと感じることがある。 座ってお話を聞く聞くのは十分だ。
	2	職員の配置数は適切か	2	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・マンツーマンでの対応が必要な時や、別部屋対応の時には職員が少ないと感じることもあるが、その中で対応はできていると思う。 ・ご利用者の様子によって適切な時と、適切でない時があるが、少し多いかなと思う時でも、ご利用者ひとりひとりに手厚く良い支援ができていいのではと思う。 ・2月現在、いいえと思う。 ・ご利用者の様子によっては、足りないと思う時と、十分な時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・スロープ、手すり等バリアフリー化の配慮がなされていると思う。支援室入り口の段差が気になる場所もあるが、借りているところなので仕方がないと思う。 ・高齢者が出入りする場所として、適切ではないがよい方だと思う。お借りできてありがたい。
② 業務改善	4	業務改善を進めるために目標を設定し、反省会等の振り返りに広く職員が参画しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・職員ひとりひとりが自分の目標を設定し、意識して業務を行っていると思う。半年に一度、自分の目標に対しての振り返りもしっかり行っている。 ・半年に一度自分の目標を立て、前のもの(目標)を反省しながら、自身のことについて行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート当時より、保護者等の意向を把握し、支援を向上させていくために、毎日の会議の中で、職員間で支援方法を話し合いを行い業務改善につなげている。 ・業務改善や保護者の方々のお気持ち(意向)を把握できていると思う。
	6	この評価の結果を事業所の会報や、ホームページ等で公開しているか	3	1		2	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価はまだしていない。 ・第三者による外部評価は、今のところ行っていないと聞いてから(2年前)、その後も同じだと思うので、いいえにした。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	分からない	ご意見
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り、研修の機会を作っている。 ・外部研修と内部研修に参加させていただき、支援の向上と自信の向上につなげている。 ・外部と内部の研修に参加させていただき、支援の向上につながっていると思う。
③ 適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・個々の発達の特徴とその時々状況を正しく理解し、アセスメントを適切に行うようにしている。 ・客観的に分析するように心得て、より良い支援ができるようにアセスメントを行っている。
	10	子どもの適応行動(集団に溶け込める能力を行動で分析する)の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			1	<ul style="list-style-type: none"> ・使用しているが、最近見えていなかったのもう一度ご利用者ひとりひとりのアセスメントツールを確認しようと思った。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・担当制にして交代で活動プログラムの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないように、交代で活動プログラムを立案したり、個人で情報収集し工夫している。 ・研修など積極的に出席したり、情報収集に努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・平日も長期休暇中も、課題を決め支援を行っているが、特に長期休暇中は、状況に応じて変更になることも多く、もったきめ細やかな設定があるのかもしれない。 ・長期休暇時にも、予定や課題を決めて、支援を行うようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・来所→集団活動→おやつ→個別活動 という流れが身についている。 ・メンバーなど状況に応じて難しいことがあるが、作成していると思う。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・毎日行っている。 ・行っている。
	16	支援終了時には職員間で必ず打ち合わせをして、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・終了時には、勤務時間の関係で行うことができていないが、翌日の打ち合わせで共有をしている。 ・支援終了時は、時間がないため行っていないが、次の日の支援開始前の打ち合わせの時に、前日の振り返りも行っている。 ・必ずではないが、可能な部分は話し合い、気づいたことなど共有できるように努めている。 ・終了時点での打ち合わせは難しい。(職員の帰宅がまちまち)
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・他職員の記録を読み、改善につなげるようにしている。 ・日常支援の記録(研修等を含めて)、徹底し改善につなげていると思う。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見通しの必要性を判断しているか	4			2	
	19	ガイドライン(別紙)の総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			1	・複数活動を組み合わせ、興味の幅を広げる手助けができるように支援を行っている。
④ 関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				・参画していると思う。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6				・連絡のし忘れがないように、携帯メモ用紙を使い、連絡を適切に行って行こうと思う。 ・送迎時に学校の先生、担任に連絡を受けている。→伝える。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6				・情報共有をしている。 ・4月から新1年生になるご利用者は、就学前に利用していた保育園等との間で、情報共有している様子が見られる。 ・必要があれば行っていると思う。 ・情報共有をしている。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6				・高等部3年生で移行先が決まったご利用者の支援内容等の情報を移行先に提供している様子が見られる。 ・必要があれば行っていると思う。 ・情報共有をしている。
	24	児童発達支援センター(ひまわり学園)、子ども発達相談室や発達障害者支援センター(ライズ=はまぐみ内)等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	2	・上司が行っている。 ・研修がある時には、参加していると思う。 ・毎回とはいかないが、必要に応じてしている。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの無い子どもと活動する機会があるか			5	1	・今のところしていない。 ・児童クラブ等との交流はしていない。 ・交流を持つことで、思いやりや感謝等、人として大切なことをお互いに伝え合うことができたらと思うが、なかなか機会がない。高齢者とは交流は多いので、そこで良い関わりができると思う。 ・あまり機会はないと思われるが、地域の高齢者とは交流がある。
	26	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	3		1	2	・私はないが、管理者が行っていると思う。 ・上司が行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	分からない	ご意見
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートやお迎え時に保護者の方に状況をお伝えしている。 ・共通理解を心掛けている。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して研修会や講演会等の情報を提供しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・お便りや口頭で伝えている。 ・毎日の連絡ノートやお便りで伝えている。 ・お便りや口頭で伝えている。 ・案内を配布している。
	29	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に行っていると思う。 ・行っていると思う。 ・行っている。
⑤ 保護者への説明責任等	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートはもちろん、お迎えの際にお話をしているようだ。 ・どんなことにも耳を傾け、丁寧に応じるように心掛けている。
	31	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1		1	
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			1	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロー箱(意見・苦情・感想等を書いて入れる箱)を玄関に設置している。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月お便りを出している。
	34	個人情報に十分注意しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の話は、外ではもちろん、家庭でも話さないようにしている。 ・業務上知り得た情報は、口外していない。 ・注意している。
	35	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達がしやすいように配慮をしているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・常に笑顔で接し、心掛けている。 ・個々の状況に合わせて対応している。 ・気楽に話ができるように心掛けている。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方(金蘭荘のご利用者等)との交流会に参加し、発表等を行っている。 ・高齢者の方とは、日常的にも触れ合いがあり、行事の時にもご一緒させていただいている。 ・招待をするより、出向いての交流が多い。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	分からない	ご意見
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方へは、どの場面で行うかわかりませんが、職員間では周知するように努めている。 保護者には契約時に説明をしている。
⑥ 非常時 の 対応	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1			<ul style="list-style-type: none"> 年間の避難訓練計画を立てて、その都度起案書を作製し、訓練を行っている。 本格的ではないが、避難訓練を行い、意識付けとなっている。
	39	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	6				<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止の研修会を受けさせてもらった。 資料を頂き、毎年内部研修が行われている。 内部研修を行い、どのようなことが虐待と言われてしまうかを確認している。
⑥ 非常時 の 対応	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	1		1	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの身体拘束は、命のある時以外考えられない。現実にあるなら、十分な説明、了解が必要と考えている。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 現在は、食物アレルギーのある方がいないため、対応はしていないが、食物アレルギーのある方がいれば、医師の指示書に基づく対応をしなければならないと思う。 今のところ、対応の必要なご利用者はいません。 今のところ、食物アレルギーの方がなく、医師の指示書を必要とされていない。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> 事例集はわからないが、全員で共有し話し合っている。 事故・ヒヤリハットの報告が以前に比べてかなり減っている。報告は大切なことだと思う。自分の感情を入れず、見たままを報告してほしい。積極的に報告してほしいと思う。
		回答数 252 (6人×42項目)	196	21	17	18	
		%	78	8	7	7	

自由にお書きください。(意見・提案・その他)

- ・ご利用者に対しても、職員間でも、どんな人に対しても、思いやりと感謝の気持ちを持ち、常に相手の気持ちを考えて行動し、言動に気を付けていきたいと思う。
- ・報告、連絡、相談の“ほうれんそう”を大事し、ご利用者やご家族、職員もワンチームで、楽しいハローハローになるといいと思う。